

支部協だより

第44号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 ☎098-870-7101
 Fax.098-875-7450
 責任者
 黒島善市

六月二三日「慰霊の日」に思う

会長 黒島 善市

沖縄にとつて六月は戦争の残虐さ、むなしさを改めて考える、そして鎮魂の月である。

県民の約八割は米軍基地に反対している。このことを米軍は意識してしろうとしていない。

戦後六〇年が経った今でも、軍事基地と同居同然、平穏とはほど遠い生活を強いられている。即ち、私たち県民は米軍の事故や兵士による犯罪の犠牲になっている。(別記)

昨年十一月の日本首脳会談で、小泉首相は「抑止力の維持と沖縄の在日米軍の負担軽減を両立させる」と明言したが、抑止力の論議のみが目立ち、軽減については、まったく目に見えない。

その事故の度に、県市町村議会等での抗議、決議、申し入れを何度行ったであろうか。

こうして原稿を書いている間にも、普天間から離陸したであろうヘリや、ジェット戦闘機の爆音がうるさく、少々イライラしてくる。

それに対し、米四軍調整官は申し入れを拒否したり、また、ある米軍幹部は「われわれは日米安保条約に基づいて招かれたゲストだ」とうそぶく。

一日も早く、テレビも静かに見える当たりまえの生活が出来る、平和な日を祈り、行動したいと思う。

私たち沖縄県民は招いた覚えはまったく無い。逆に、



実弾訓練。

第八回幹事会 六月一四日 報告事項

- 1、タマキアキラ後援会幹事会(6/13月)
 - ・とにかく、友人、知人へ電話をかけること
 - ・六月一六日(木)一八・三〇 総決起大会への参加案内。
- 2、全国失語症者の集い沖縄大会(6/12日)が沖縄コ

ンペンションセンターであり黒島会長が招待された。記念講演、手話ダンス、会の報告、その他あり。

・「人間を大切に作る社会を築く」ということが疎かにされている。JR西日本の福知山線の事故を見ても「人間よりも組織(JR西日本)を守ること」が重要だとされた結果ではないか。

沖縄本島北端辺戸岬にある「祖国復帰闘争碑」

「全国のそして全世界の友人へ贈る」としたこの碑文は、当時、沖縄県祖国復帰協議会議長だった桃原用行氏によるものです。桃原氏は初代全電通(現NTT労組)沖縄県支部の執行委員長です。

碑文の最後の方にはこう記されています。

闘いをふり返り 大衆が信じ合い
 自からの力を確かめ合い決意を新たにしようためにこそあり
 人類が永遠に生存し
 生きとし生けるものが 自然の摂理の下に
 生きながらえ得るために警鐘を鳴らさんとしてある



確かに、社会は組織によって動いている。会社、行政、学校そして友の会も。従って「組織で動く」ことは大切だが、それを大事にするあまり、「人間を大事にすること」を忘れていく。

・毎日目的を持って、自然や人間関係を大切に、支えあつて生きていきたい!

- 1、二〇〇五沖縄ピースすてじ(7/13、15)

戦後六〇年の節目に、情報労連の仲間たちが、全国から約一五〇〇名参加。一日午後から嘉手納基地周辺を平和の尊さと基地の撤去を訴え行進する。(沖縄市の八重島公園から嘉手納運動公園まで)

- 2、通魂の塔の管理、運営について
- 清掃や追悼式などに経費がかなりかかるため将来どうするか。資料を参考に論議。次回以降も話し合うこととする。

- 3、パソコンの活用については、当面各自で取り扱いが向上するよう努力する。
- 4、当面の日程、その他



6月23日(木) タマキアキラ総決起大会



がんばろう!!

暮らしと政治
 私たちにとって、政治は遠いものではありません。税金、年金、医療費など日々の暮らしそのものと言ってよいでしょう。私たち退職者も、N T T 労組沖縄総支部で組織決定した、那覇市議予定候補者 **タマキアキラ** 君の再選を目指して取り組んでいます。ご協力よろしく
 お願い致します。



浦添市議
又吉健太郎さん



青年代表
川田哲幸さん



女性代表
佐久間愛さん



後援会長
宮城 博さん

一人ひとりが集票活動を

声をかけ合い呼びかけよう



事務局から
澤崎勝雄さん



郷友会有志代表
金城直常さん

行動あるのみ



砂川博康委員長



JPU委員長
仲村信正さん



演説を熱心に聴く

***スナップ(於 那覇市古島、教育福祉会館)**

八重山地協からの報告

会長 垣花 格

去る一月九日、会員の与儀守二さん宅で総会ならびに新年会を開催。手づくり料理に舌づみしみながらの総会でした。役員改正と一年間の活動方針を話し合い決定しました。役員改正では会長に垣花格、副会長に黒島良子さんを選出。
 前会長の知念睦男さんから「昨年は親睦を中心としてグラウンドゴルフ大会等取り組みましたが、皆様のご協力ありがとうございました。今年も逢う度にいつも変わらないネーと言われる様な、そして楽しい話題が一杯でガンジュウで頑張ろう」と挨拶があり、そして乾杯!
 私達新体制も先輩の指導、組織の指導を仰ぎ、退職者の会を運営して行きます。八重山地協の活動は主に親睦の為の取り組み、各種選挙の協力体制等となります。今年もグラウンドゴルフが主になると思いますが県支部協の退職者の会総会が近々先島で開催との話も聞いています。心から歓迎します。

沖縄文化の根源

幹事 松田 竹徳

20世紀から21世紀初頭に掛けて、人間は物質至上主義の上に成り立ってきた。その結果人間として一番大事な精神性が失われ、争い事が絶えないのが現代社会である。
 沖縄の古い信仰には、自然の中に神が存在するという思想が根強く残っている。知念の斎場御嶽、今帰仁のカナヒヤブ、久高のクボウの御嶽などの聖域はすべて自然であり、そこに神がおわすから、昔の人は敬虔な祈りをささげた。
 その思想こそが沖縄の文化を形成し、やがては優れた折り言葉「おもろ」から



7月の日程

- 3日(日) 北部地区協G.G大会
- 3日(日) 那覇市議会議員選挙告示
- 10日(日) 那覇市 " 投票
- 12日(火) N T T 労組全国大会
沖縄コンベンションセンター
- 13日(水) 情報労連全国大会
ホテル日航那覇グランドキャッスル
- 13~15日(金) 沖縄ピースすて〜じ
- 19日(火) 第9回幹事会
- 20日(水) 全通退職者会総会
那覇簡易保険レクセンター
- 25日(月) 九退連学習会 熊本市
- 29日(金) 高退連総会 東京